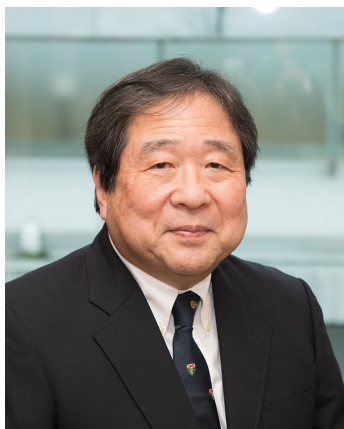


免疫チェックポイント阻害薬によるがん免疫療法は、現代がん治療の「第4の柱」とされています。この治療法は、がんによって抑制されたT細胞の「ブレーキ」を解除し、T細胞が正常に活性化できるようにします。この革新的な薬は、2011年にアメリカで承認され、2014年には日本で悪性黒色腫（メラノーマ）の治療薬としてニボルマブが保険適用されました。現在では多くのがん種で使用されています。がんの早期発見は、これら先進的な治療法が効果的に機能するためにも非常に重要です。

入場
無料



演題 「がん検診で早期発見
私たちの未来、免疫が守る」

演者：柴田 昌彦先生

会津中央病院 がん治療センター 所長
福島県立医科大学 消化管外科学講座 教授
地域包括的癌診療研究講座 教授

主な資格

- 日本外科学会 認定医 ○日本消化器外科学会 認定医
- 消化器がん外科治療認定医
- 日本がん治療認定医機構 暫定教育医 がん治療認定医
- 日本バイオセラピー学会 理事 評議員
- 日本臨床外科学会 評議員
- 癌免疫外科学会 世話人 監事
- 日本癌局所療法研究会 世話人

2024.7.1 (月)

*講演会参加者は、会場の地下駐車場を2時間無料で利用できます。ただし、駐車スペースには限りがありますので、乗り合いや公共交通機関の利用にご協力ください。

会津若松市生涯学習総合センター

會津稽古堂 多目的ホール

時間 11:00～12:00

参加申し込みは各窓口、電話、Webにて

お問い合わせ
お申し込み先

会津若松市役所 健康増進課 ☎ 0242-39-1245 (直通)
会津中央病院 総務課 ☎ 0242-25-1593 (直通)

主催 会津中央病院 共催 会津若松市



Web申し込み